

おれんじの屋根

施設長より

「no art no life」(アールブリュットの作家さん)

少し前になりますが、年末年始にかけて、アートがテーマの2つの番組が印象に残りました。1つは、アールブリュットの作家さんたちが出てくるNHKの「no art no life」、もう一つは、同じNHKの「ドキュメント72時間」のシリーズで、ある美術大学の学園祭までの72時間を追った番組でした。

前者の「no……」では、いきなり、熊本の渡邊義紘さんが出て来ました。そのあとには、藤岡祐機さんも。渡邊義紘さんと藤岡祐機さんは、私がH19年に1年間だけ教頭をした熊本養護学校(当時)の高等部と中学部にいた生徒さんたちでした。学校時代を少しながら知っている2人の今の様子、作品制作に対する姿勢、そこから生まれる優れた作品に目を見張りました。2人(だけでなく番組に出てくる他の人たちも)とも、自身の“こだわり”をアートにまで昇華させ、他の誰にもまねのできない独自の芸術を創造していることに、改めて強い感銘を受けました。

誰かに認められたいとか評価されたいといったこととは無関係の世界で、自分のやりたいこと、情熱を極めたものであり、他の誰もまねができない、まさに“オンリーワン”の作品です。



かたや、美大の学生さんたちの方は、みんなで力を合わせて制作していた文化祭を飾るモニュメントはともかく、個人の作品に関してはなぜか皆さん自信なさげで、テーマやモチーフも、何となくとか、たまたまというものが多く、そこに強い動機とかモチベーションはあまり感じられませんでした。なので、絵画や造形などの作品から伝わるものがなく、失礼ながら自己満足レベルかなという印象でした。もちろん、両方の番組の趣旨や作り方による違いもあったのかも知れませんが。

アート(ここでは美術)は、本当に不思議な世界だと思います。音楽ならば、ずぶの素人とプロ、セミプロの違いは歴然。バイオリンやピアノを習いもせずに分で演奏しても、プロやセミプロの人と同じレベルに到達することはあり得ないでしょう。

しかし、アート(美術)の世界では、専門に学んでいる美大の学生の作品よりも、「no art……」のアールブリュット(※「生の芸術」を意味するフランス語。「正規の美術教育を受けていない人による芸術」と説明される)の作家さんたちの作品の方が、より力強く訴えかけてくるなど感じます。藤岡祐機さんの作品が東京芸大のアート展カタログの表紙を飾ったことも、なるほどなという気がしました。

しょうぶの里も、開設以来、ずっとアート活動に力点を置いた取り組みをしてきて、数人の人がアールブリュット作家として登録しています。その人たちに限らず、それぞれの人が、その人その人の“オンリーワン”を極めていってほしいなと思っていますところ です。

書き遊ぶ

「物の価値」

ゆうゆう会会長の瀬上です。

総会でしょうぶの里への支援の話を進めます。



テレビ『開運、なんでも鑑定団』を毎回楽しみに見えています。特に借金のかたにもらったものや高額で買ったものが偽物とわかったときは、ほ～ら、やっちゃまったなとついニヤリです。鑑定士が解説する本物の放つ魅力の話はとても勉強になり、本物の写真を見せられると感動を受け高額なものも納得です。偽物の場合は鑑定せずにずっと本物と思っていたほうがさぞ幸せだったでしょう。



さて、断捨離という言葉をよく耳にします。一つ一つのものに思い出があるので捨てがたいのです。また、コレクターの人たちはたとえ他人からガラクタと言われてようとも自分なりの価値をそれに見出しているのでしょう。他人はさっさと処分して過ごしやすい部屋にすればというでしょうが、価値のくっついていっているものを捨てるという行為はものすごいエネルギーが必要……みたいです。

《ご報告》3月に山下哲一さんのお父様ご逝去により
ご香典を差し上げました

お花見

3月30日にしょうぶの里の近くの千金甲公園でお花見をしました。前日までとは打って変わって薄曇りのちょっと肌寒い天気になりましたが、毎年恒例の調理職員の手作りのお花見弁当を満開の桜の下でいただきました。

食事のあとは職員によるマジックショーで盛り上がり、マジックのあとは滑り台やブランコで童心に戻って遊びました。



給食室より



イベントメニュー

- 5月 2日 端午の節句メニュー（昼食）
- 5月 11日 誕生会（ケーキ、コーヒー又は紅茶）
- 5月 17日 リクエストメニュー（昼食）
- 5月 23日 レッツクッキング（昼食）
- 5月 24日 手作りおやつ
- 5月 30日 リクエストメニュー（昼食）

《五月病対策は食事から！》

何だか気分がすげない…そんな時は体内のセトロンが不足しているかもしれません。
セトロンはトリプトファンという食べ物で摂取しなければならぬ成分からできています。
トリプトファンが多く含まれる食品は肉、魚、大豆製品です。このような良質なたんぱく質を意識的にしっかりと食べましょう。



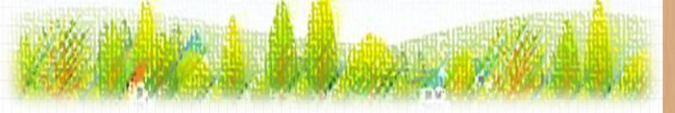
管理栄養士 厚地

医務室より

新年度によせて…



暖かい日が続いています。
しょうぶの里では先月から流行していた風邪も収束し、利用者の皆さんに元気な声と笑顔が戻りました。やはり皆さんの元気が一番だと実感しています。
熊本地震から丸7年が経ち、改めて何気ない日々の何気ない生活がどれほど大切かを感じながら皆さんを見ています。毎日、いろいろな事に感謝するのが大事ですね。引き続き皆さんの健康に注意しながら令和5年度もたくさん笑って元気に過ごしていただけるように精一杯頑張ります。



看護師 武田

《5月の行事予定》

- ☆ 8日（月） 職員研修会
- ☆ 11日（木） 訪問歯科 誕生会
- ☆ 18日（木） 訪問歯科
- ☆ 22日（月） 職員会議 給食委員会
- ☆ 23日（火） レッツクッキング
- ☆ 24日（水） 手作りおやつ
- ☆ 25日（木） 訪問歯科



※予定ですので変更になることがあります。ご了承ください。

～編集後記～

早いもので熊本地震から丸7年。今でもあの日のことははっきりと覚えています。日常の生活が一転、被災者の生活になり、毎日続く余震、車中泊の日々、眠れない夜の連続でした。
その反面、人の温かさや思いやり的心などに触れることもできました。
またこんなにも普通にできることが大切だったんだと、いつもの日常のありがたさを痛感し、また人と人とのつながりの大切さを改めて感じさせてくれる日になりました。

～第72号～

令和5年4月25日発行
発行元 しょうぶの里
熊本市西区小島9丁目14-58
TEL (096) 311-4588

